

令和5年度

小出の里だより⑧

茅ヶ崎市立小出小学校 学校だより

令和5年10月31日(火)

校長 丸山 修一



〈学校教育目標〉 心身ともに調和のとれた人間になるために

◎しっかり学ぶ子 ◎助け合う子 ◎進んで働く子 ◎健康で元気な子

小出小の木の葉も落ちはじめ、暑いと感じていた日射しもこの頃は温かいと感じる朝も多く、秋から冬へと季節が移っていることを実感します。

後期の始業式では、相手の気持ちをよく考えて行動し、より良い友達関係を築いてほしい、そのためにも「言葉」を大切にしてほしいという話をしました。後期は、学校行事や校外行事など前期以上にクラスや学年、他学年の仲間と協力する場面や地域の方々と関わる機会が多くなります。子どもたちには関わる人たちと良い関係を築き、充実した学校生活にしてほしいと思います。年度の後半も子どもたちの成長のために教職員一同、「チーム」で取り組んでまいります。

【駅ピアノ】

10月13日(金)、14日(土)の2日間にわたり、昨年に引き続き、茅ヶ崎駅改札前のラスカ入口で駅ピアノが行われました。昼の11時から夕方18時まで弾く人が途絶えることなく、大盛況でした。70年前、小出村の人たちが協力して、サツマイモを売ってお金を出し合い買ったピアノ。音楽の授業で活躍した後、しばらく倉庫に眠っていましたが、数年前に校長室に移し、再び地域の皆さんによる寄付金で、5年前に修復されました。そして、地域の方々のおかげで「駅ピアノ」というイベントになりました。「また弾くことができてうれしかった」という声や、「素晴らしい音ですね」等たくさんのありがたい感想をいただきました。最終日の14日は、11時のスタートの最初の演奏者として6年1組のS・Sさんが、小出小の校歌を美しい音色で演奏し、18時過ぎの最後の演奏は小出小卒業生の高校生が締めくくりました。素敵な演奏をしてくださった皆さんに感謝するとともに、小出地区の想いのこもったピアノが人々をつなげ、これから先も様々な人に感動を与えていくことを考えるとうれしい気持ちになりました。これからも小出小のシンボルとして子どもたちと大切にしていきたいと思えます。(写真：校歌を弾くSさん)



【読書週間スタート】

読書の秋。言うまでもなく、読書は知識を得るだけでなく、感性や情緒を磨く上でも重要な役割を果たしています。今年も10月27日から「読書週間」が始まりました。今年の標語は『私のペースでしおりは進む』です。標語の作者は「しおりがなかなか進まない本もあれば、一気に読んでしまう本もあり、読み終えればどちらも、充実感や感動を得ることができます。これからも心に残る物語との出会いを求めて、私のペースで読書を楽しみたいと思えます」と説明しています。本は自分の好きなペースで楽しみながら読み進められます。読み終えた後の感動は一生の宝物になる場合もあります。子どもたちも自分のペースでかまいません。本に親しみ、本の世界に触れる時間を大切にしてほしいと思えます。「読書で自分を成長させる」そんな秋になることを願っています。保護者の皆様も、お子様にお薦めの本や作家を紹介するなど、ご自身の読書体験をお話していただけたらと思えます。(写真：読書活動指導員による「ふれあい読書」の様子)



【5年生 田んぼの学習 稲刈り】

5年生と2年生は、10月13日（金）に田んぼ支援隊と保護者の皆様のご協力により、春から育ててきた稲の刈り入れをしました。5年生は、最初は鎌を扱うのに怖がっているところはありませんでしたが、徐々に手際よく刈っていきました。2年生は、初めて鎌を持つ子どもがいたようで、緊張感をもって、初めての稲刈りを楽しんでいました。保護者の皆様には、大量の稲を束ねる作業や、掛干棚にかけていく作業をしていただきました。人手がなければできない作業で、たくさんの保護者の方々にご協力をいただき大変助かりました。ありがとうございました。おかげさまで、今年もたくさんのお米を収穫することができました。次は、脱穀・もみすりを11月に予定しています。



【4年生 社会見学】

4年生は、10月17日（火）に社会見学として茅ヶ崎市環境事業センター、神奈川県水道記念館、柳島水再生センターに見学に行きました。事前に学習した内容を踏まえた上で各施設を見学・体験することで、施設の役割や仕組みを知り、そこで働く人々の仕事の内容、仕事のやりがいや責任、苦労などを学ぶことができました。説明して下さった職員の方の話に耳を傾け、メモを取ったり、積極的に質問をしたりしていました。（写真：環境事業センターでの様子）



【音楽朝会（1・2年生）】

2年生は10月3日（火）に、1年生は10月24日（火）に音楽朝会を行いました。2年生は、今年度の音楽朝会のトップバッターで少し緊張も見られましたが2組担任の佐藤 洋輔先生が作詞・作曲をした「はじまるよ、音楽会！」、「お手紙」、「空旅」を大きな声で歌いこなすことができました。また、1年生は、園田先生と川崎先生の指揮に合わせて「1年生のうた」、「手のひらに太陽を」を元気に、そしてかわいらしく歌っていました。1・2年生の成長を感じる発表でした。



【6年生 東京見学】

6年生は、10月19日（木）に東京見学として「国会議事堂の衆議院」、「最高裁判所」、「AQUA PARK SHINAGAWA」の見学に行きました。実際に現地の雰囲気を感じ、社会科の授業で学んだ政治や司法の仕組みについて理解を深めました。また、「AQUA PARK SHINAGAWA」では、音と光と映像を駆使した演出で海の生物を楽しみながら観賞することができました。また、プロジェクトマッピングを使用したイルカのパフォーマンスは、大変迫力があり、子どもたちも感動していました。（写真：イルカショーの観賞）



【2年生 里山学校 サツマイモ掘り】

2年生は、10月19日（木）に茅ヶ崎里山公園の小出小学校用の畑に行きました。里山公園の方が苗植えをして世話を育てたサツマイモを掘りました。各自が持って帰って、家で焼き芋やスイートポテト、天ぷらなどにしてもらっておいしく食べたそうです。帰りには、里山公園の広場で学年全員で楽しく遊んでから学校に戻りました。



【3年生 サッカー教室】

3年生は10月20日（金）にベルマーレサッカー教室を行いました。身体を動かすことや、ボール運動、そしてサッカーの楽しさを感じてもらうことを目的に、湘南ベルマーレのコーチが来てくださり、基本的な動きからミニゲームまで行いました。子どもたちは指示に合わせ一生懸命身体を動かして楽しんでいました。



【推進協まつり】

10月21日（土）に推進協まつりが体育館と中庭で行われました。推進協に関係する各団体や地域の方々、色々なゲームや体験、食べ物を用意してくださいました。小出地区の子どもたちの成長を地域の皆さんが支えていることがよく伝わってくるお祭りとなりました。また、推進協の皆さんのご厚意で小出小の4年生が「茅ヶ崎牛」について発表し、牛丼の試食も実施することができました。ご協力ありがとうございました。



【下寺尾遺跡文化祭】

10月22日（日）に、七堂伽藍跡で下寺尾遺跡文化祭が行われました。開会式に続き、下寺尾太鼓保存会の演技や和楽器「昇」の演奏、火おこし、紙芝居、古代の住まいのお話、勾玉づくり、北インド古典楽器演奏などの様々なプログラムが行われました。6年生有志20名による遺跡発表では、クイズやパズル、弓矢体験などを実施しました。集まった人たちは、楽しく遺跡について理解を深めることができました。（写真：竹内教育長に説明する6年生）



【不審者侵入対応訓練】

10月23日（月）に全校で不審者が侵入した時の対応訓練をしました。当日は、夏休みに茅ヶ崎警察署からご指導いただいた動きを教職員で確認して実施しました。廊下側の窓にカギをして、扉には棒を入れ開かないようにする。そして、窓側の壁の方に身を寄せ合って静かにして安全確保する形をとりました。今後も新しい対策等を確認しながら安全指導の徹底に努めていきたいと思えます。（写真：不審者役（T先生）に対応するN先生とK先生）



【PTA花壇植え替え作業】

10月24日（火）にPTA 役員の皆様を中心となって学校へ行こう週間に合わせて、前期に植えた花を抜きこれからの季節の花への植え替えをしてくださいました。16名の保護者の皆様が参加して下さり、今回も川島園芸さんにご指導いただきながら、作業を行い、ピオラとパンジーの花で「こいで」「150」の文字をつくりました。来校した際には是非花壇に立ち寄りご覧ください。



【5年生キャンプ～足柄ふれあいの村】

5年生は、10月25日（水）、26日（木）に「足柄ふれあいの村」で一泊二日のキャンプを行いました。天候にも恵まれ、予定どおりアスレチック体験、ウォークラリーを行った後、野外炊事では火を起し、カレーを作りました。どの班もおいしくできました。夜のキャンプファイヤーも予定通り外で行うことができました。歌やクラスのスタンツ、ダンスなど、学年が一つにまとまり楽しい時間を過ごすことができました。キーホルダー作りも良い思い出になりました。事前の準備等ご協力ありがとうございました。

